

小学校・中学校・高等学校での フィードバック

—SLAフィードバック研究から考える—

英語教育フォーラム パネルディスカッション

「小・中・高等学校の英語教育と第二言語習得研究-インプット, アウトプット, フィードバック, インタラクションの観点から」

2012.12.08.

名部井敏代（関西大学）

はじめに

- アウトライン

1. SLA研究「CFは第二言語の学習を促進する」
2. 6種類のCF
3. 連続体としてのCF
4. 目的に合わせたCFの提案

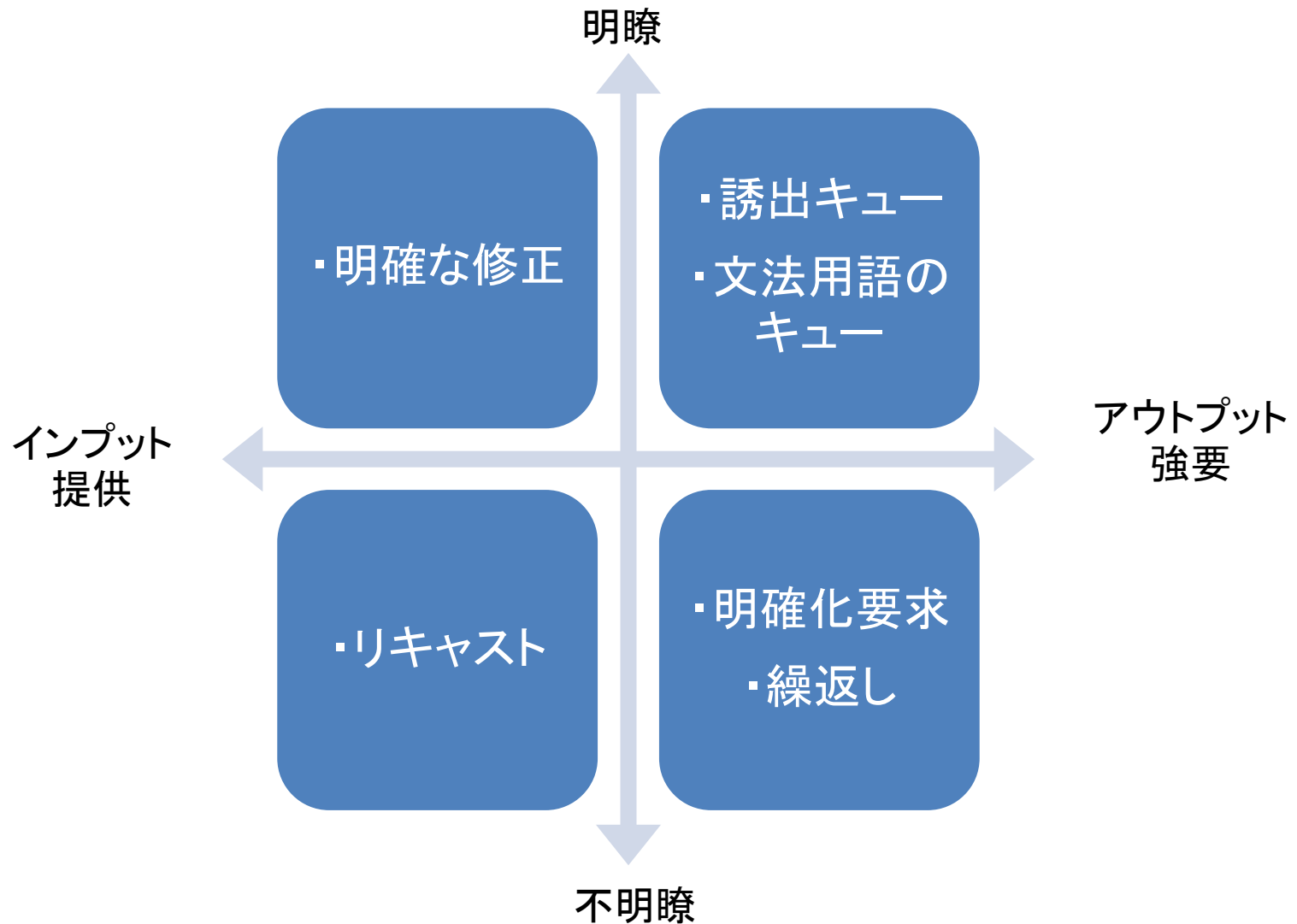
「CFは第二言語の学習を促進する」

- SLA理論で支持される
 - CFは学習者の誤りに反応して与えられる
 - 学習者はアウトプットすることが前提
 - 反応型インプットも、重要な学習リソース
- SLA研究で実証される (Russell & Spada, 2006; Mackey & Goo, 2007; Lyster & Saito, 2010)

6種類のCF

- コミュニカティブな教室で起こる6つのCF (Lyster & Ranta, 1997)
 - explicit correction, recasts, metalinguistic, elicitation, clarification request, repetition
- 「CFであることの明瞭性」「機能」で分類

6種類のCF



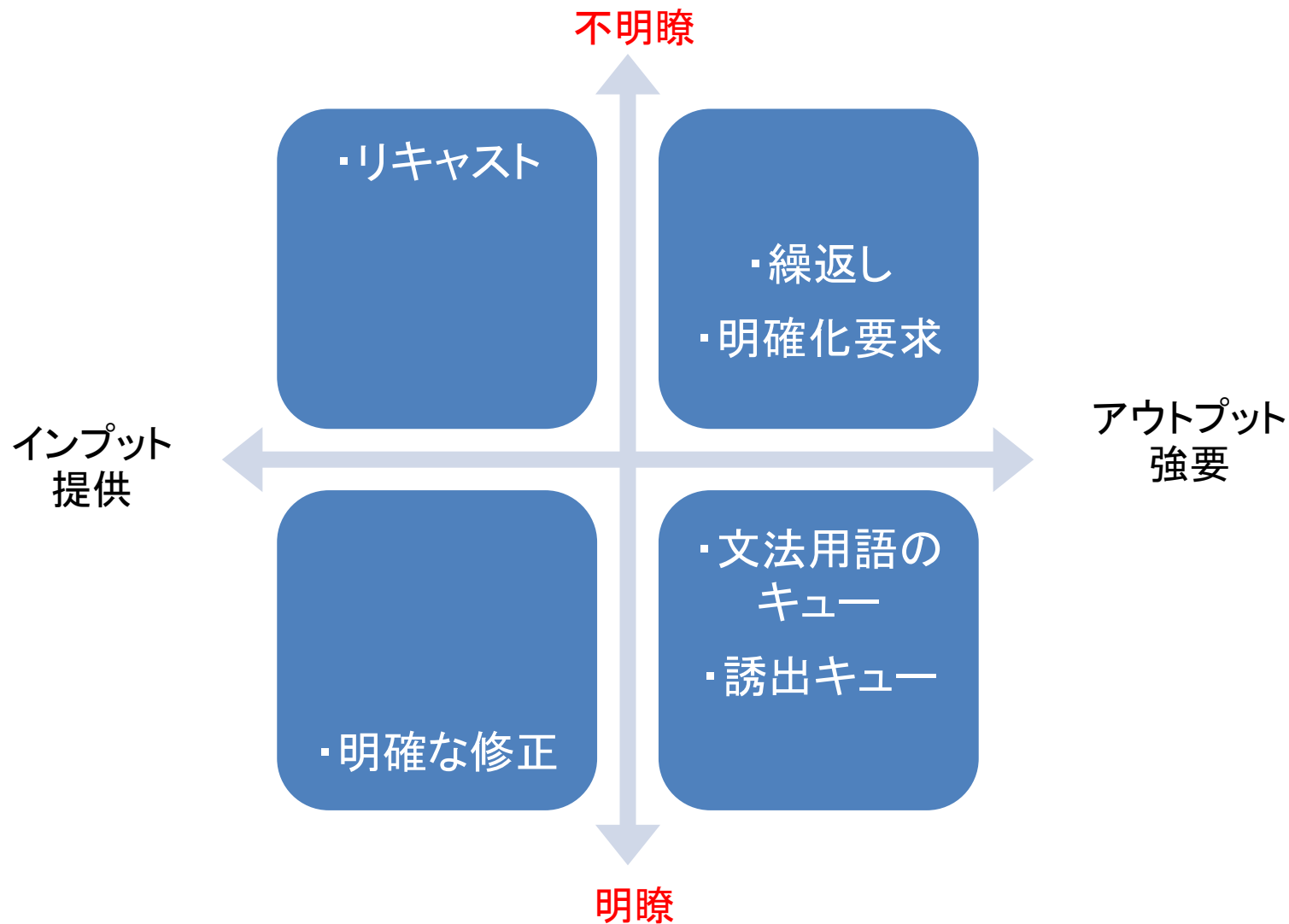
連続体としてのCF

- 自己制御のためのフィードバック
(Aljaafreh & Lantolf, 1994)
- 問題解決にむけた口頭でのフィードバックを、
暗示的なコメントから明示的な模範形式提示
までレベル化

連続体としてのCF

レベル	教師の言動
0	作文を読んで誤りを見つけ、自分で訂正するよう指示する
1	相談相手として同席する
2	誤りがある文の読み上げを促す、もしくは読みあげて聞かせる
3	(読み上げた文に)誤りがあることを示唆する
5	誤りの場所を限定して示唆する
6	誤りの種類を示唆する
7	誤りを指摘して見せる
9	誤りを修正するための方向性(ヒント)を与えてやる
10	正しい形式を提示する
11	正しい形式についての説明をする

連続体としてのCF



目的に合わせたCFの提案

- 教師のCF実践 (Yoshida, 2008)
 - 学習者の認知的傾向に合わせる
 - 時間的制約、社会的ニーズに合わせる
- 学習者のCF好み
 - 大学生学習者は「アウトプット強要型」希望

目的に合わせたCFの提案

	小学校	中学校	高等学校
目標	... 外国語の音声や 基本的な表現に慣 れ親しませる	... 言語...に対する理 解を深め、 ... コミュニケーション 能力の基礎を養う	... 言語...に対する理解 を深め、 ... 情報や考えなどを的 確に理解したり適切に 伝えたりするコミュニ ケーション能力を養う

目的に合わせたCFの提案

	小学校	中学校	高等学校
目標	... 外国語の音声や 基本的な表現に慣 れ親しませる	... 言語...に対する理 解を深め、 ... コミュニケーション 能力の基礎を養う	... 言語...に対する理解 を深め、 ... 情報や考えなどを的 確に理解したり適切に 伝えたりするコミュニ ケーション能力を養う
CF	リキャスト	明確な修正 誘出キュー 文法用語のキュー	誘出キュー 文法用語のキュー 明確化要求

目的に合わせたCFの提案

	小学校	中学校	高等学校
目標	... 外国語の音声や 基本的な表現に慣 れ親しませる	... 言語...に対する理 解を深め、 ... コミュニケーション 能力の基礎を養う	... 言語...に対する理解 を深め、 ... 情報や考えなどを的 確に理解したり適切に 伝えたりするコミュニ ケーション能力を養う
CF	リキャスト	明確な修正 誘出キュー 文法用語のキュー	誘出キュー 文法用語のキュー 明確化要求
学習者	こども	十代の若者	十代の若者

まとめ

- 学習者の年齢的な認知力に合わせて、学習目的(英語だけでなく成熟した人間として成長するための学習目的)に合わせたフィードバックの選択を試してみてください。

- References

- Aljaafreh, A., & Lantolf, J. (1994). Negative feedback as regulation and second language learning in the zone of proximal development. *The Modern Language Journal*, 78, 465-483.
- Lyster, R., & Ranta, L. (1997). Corrective feedback and learner uptake. *Studies in Second Language Acquisition*, 19, 37-66
- Mackey, A., & Goo, J. (2007). Interaction research in SLA: A meta-analysis and research synthesis. In A. Mackey (Ed.), *Conversational interaction in second language acquisition* (pp. 407-452). Oxford: Oxford University Press.
- Russell, J., & Spada, N. (2006). The effectiveness of corrective feedback for the acquisition of L2 grammar. In J. M. Norris, & L. Ortega (Eds.), *Synthesizing research on language learning and teaching* (pp. 133-164). Amsterdam: John Benjamins.
- Yoshida, R. (2008) Teacher's choice and learners' preference of corrective feedback types. *Language Awareness*, 17, 78-93.

Thank you